

# 地域の再創生のための地域環境資源のデジタルエリアマップ化

建築都市デザイン学科

横尾昇剛 北上翔 若林秀明 吉澤彰太郎

## 1. 研究背景と目的

### ■地域資源の活用

- ・大谷夏いちごの栽培
- ・地下空間の探索クルーズ
- ・冷熱利用の保冷事業  
→地域再生の活動が進みつつある

### ■ハード情報

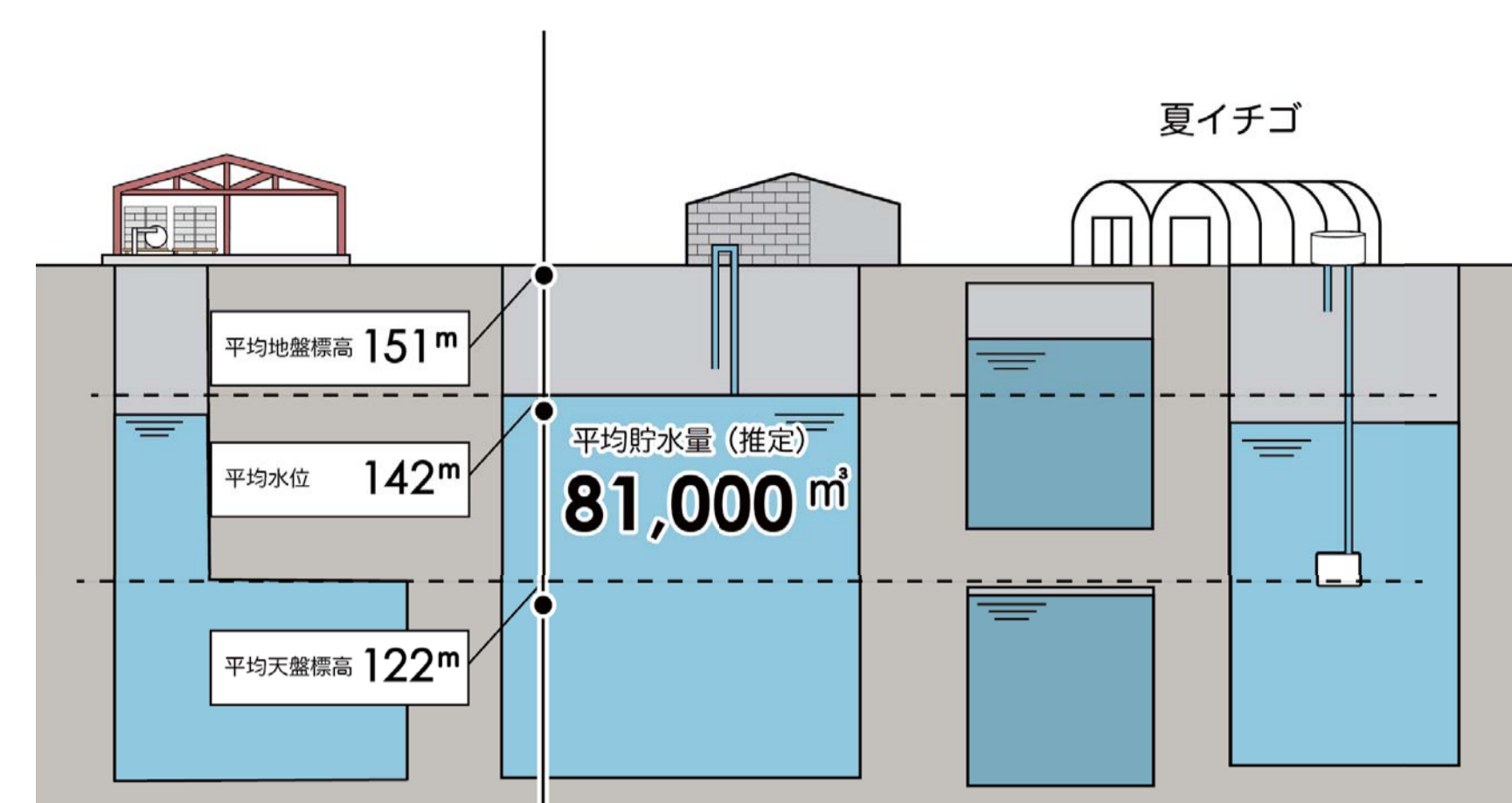
地形、人工構造物、地下空洞  
地下に内包された冷熱エネルギーなど

### ■ソフト情報

産業活動、社会活動など

- 研究の目的
- I. 地域資源の活用 → 地域の再生への活動
  - II. デジタルマップの整備 → 産業・地域活動の場に活用
  - III. 意思決定支援ツールとして活用 → 地域の再創生活動を支援

## 2. 大谷エリアでの既存の取り組み



地下水量推計と冷水利用



夏いちごの栽培



地底湖クルーズ

## 3. エリア情報の調査

### ■調査対象

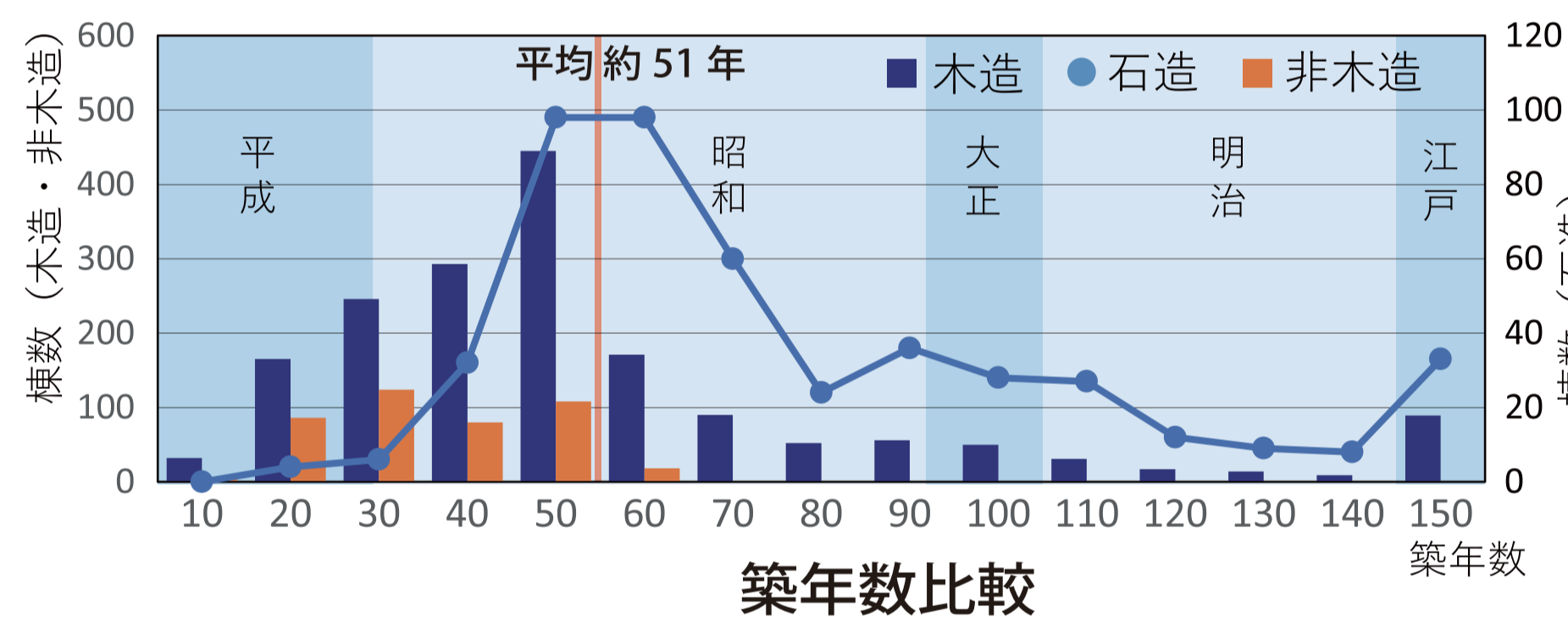
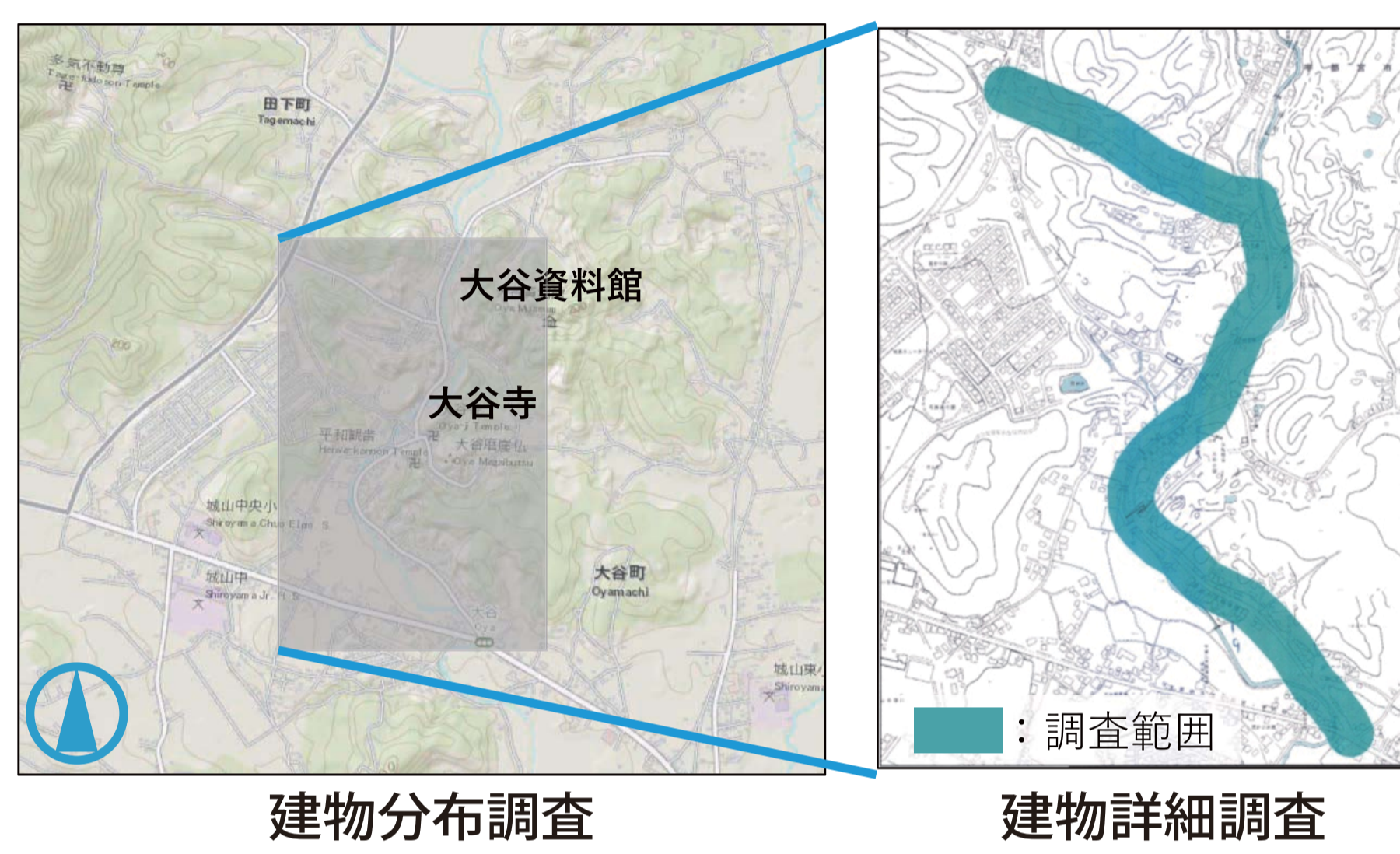
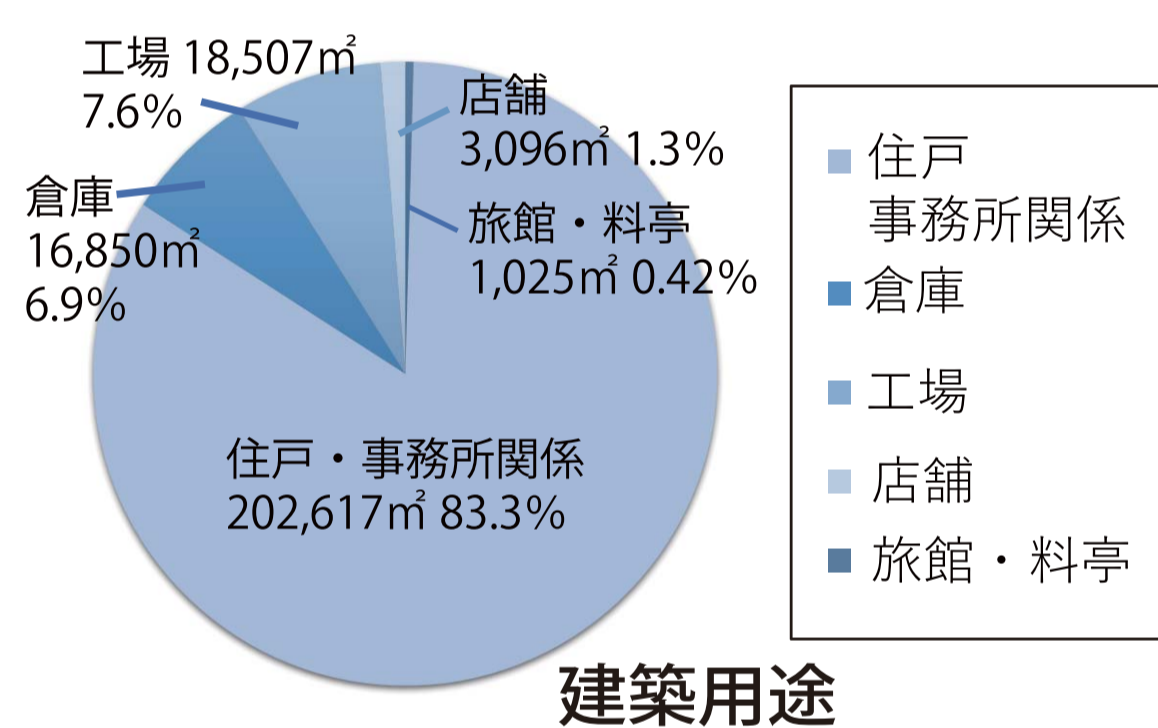
エリア内2,655軒の建造物

### ■調査項目

- ・構造
- ・築年数
- ・用途
- ・建築面積
- ・延床面積
- ・階数

建物分布や現状を調査  
▶空き家の利用検討

### ■建物分布調査結果



▶店舗利用の建物が望まれる ▶歴史ある大谷町ならではの方策が必要

## 4. 建物カルテイメージ

ID: OI-1 FID: 1369.1366 総合評価: 44.2/50

**建物概要**

- ・建物面積: 265.77 m²
- ・延床面積: 783.66 m²
- ・構造: 木造、RC造
- ・用途: 雑居
- ・築年数: 83年
- ・階高: 3F

**建物情報**

- ・住所: 栃木県宇都宮市大谷町1339-2
- ・土地所有者: 井上総合印刷機
- ・五地区分: 農福自地 自然公園地帯
- ・土地災害区域: 調整区域
- ・産業区分: 適区外

**評価項目**

- ・土地面積: 約553.98 m²
- ・接道状況: 南に幅2.5ほどの道あり
- ・接道道路状況: 舗装済み
- ・中心地からの距離: 202m
- ・駅からの有無: 有り
- ・土地状況: 土
- ・土壌: 整備されている
- ・一番近いバス停からの距離: 155.6m

**建物評価**

- ・損傷状況(壊壊なし): 5, 部分的なひび割れ, 著しい: 1, 立て替え必要: 0
- ・修繕の必要性(壊壊なし): 5, 修繕必要: 3, 大規模修繕: 1, 廃用: 0
- ・建物特徴: ボタンシヤル
- ・特異的な外観: 岩の洞窟のような空間がある
- ・観光地帯に近い: ○
- ・ビュポイントの有無: あり

**活用評価**

- ・活用意向: 有り
- ・条件: 大谷の賑わいを取り戻す働きかけがしたい

**活用考察**

大谷町から少し外れるが、他の建物で見られないような景色が楽しめる。海外にも存在するが、若でできたホテルのよにもっと価値が出ると思われる。

**レーダー**

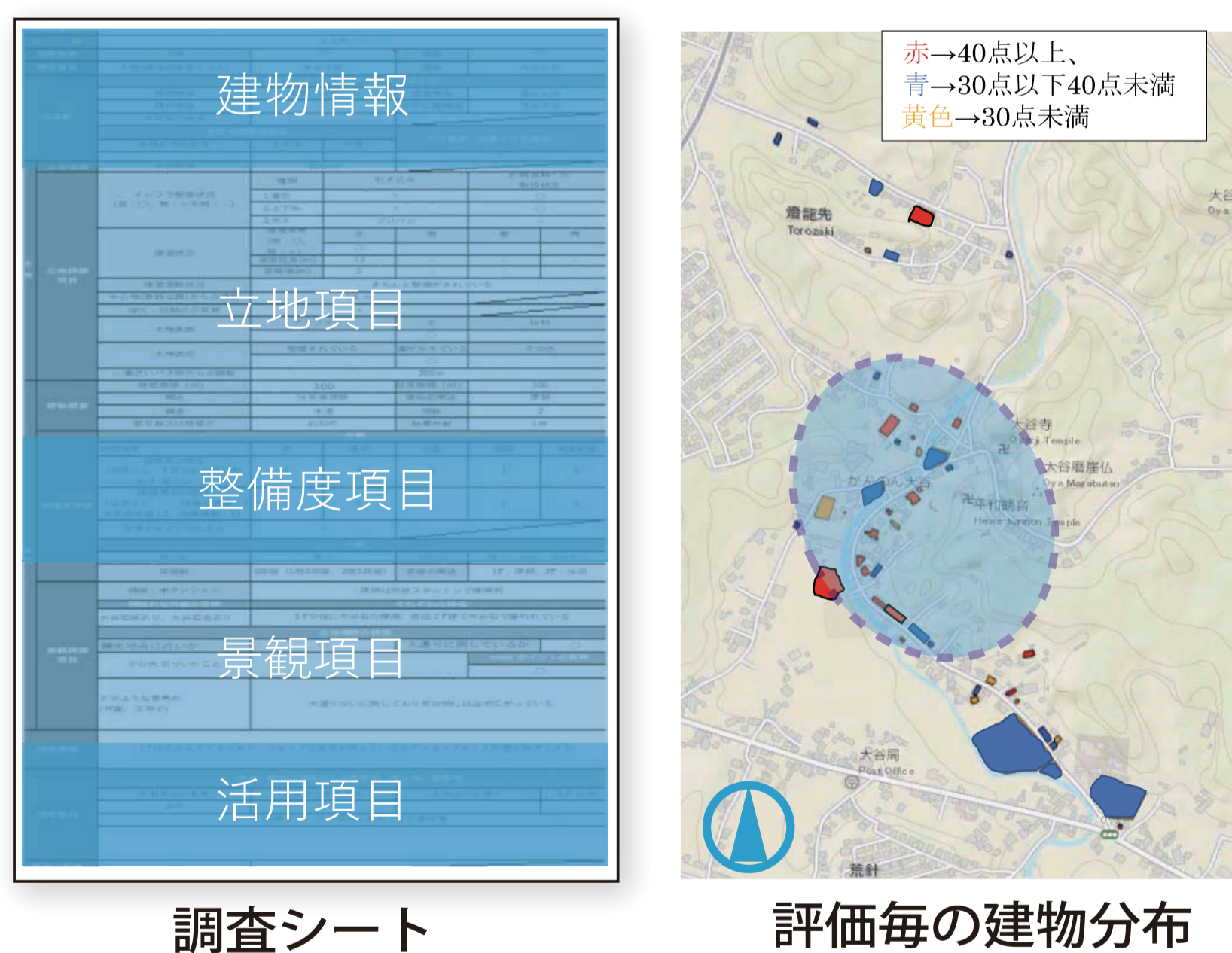
O-I 10 5 0 5 10 15

カルテを見ることで建物情報や評価、ポテンシャル等を容易に比較

## 5. 大谷中心区の施設分布図

### ■詳細調査項目

- ・立地項目
  - ・整備度項目
  - ・景観項目
  - ・活用項目
- 中心部に評価の高い建物が分布  
▶まちづくりに重要な場所であると推測



## 6. エリア情報マップ概要

エリアマップの構成レイヤー

- レイヤー① 建物: 住居、空き家、主要施設
- レイヤー② 貯留水: 貯水量、地下水位
- レイヤー③ 標高: ハイキングコースの参考に

▶地域の情報のレイヤー化 多角的な検討

デジタルエリアマップサンプル

▶地域情報の整理と発信、提供

## 7. エリア整備の将来イメージマップ作成

